

SUSONO STYLE



**TAKE
FREE!**

すそのスタイル

SUSONO STYLE

Vol.3 2014



表紙

不二聖心女子学院
学校敷地内にある「不二農園」は、
今年開園から100年を迎えた。



深良用水「穴口」



深良用水の恵みを受けて

祝

深良用水
かんがい施設遺産登録。



「すそのん」 ©裾野市
裾野市マスコットキャラクター

2014年9月16日、深良用水は「かんがい施設遺産」に選ばれました。

【深良用水】

江戸初期、当時の深良村の有力者が地域を水不足から救おうと、箱根外輪山を約1,280メートルにわたって掘り抜き、神奈川県芦ノ湖から水を引きました。完成から300年以上経つ現在も農業、発電に利用され裾野市ははじめ多くの地域住民に水とうるおいを与えています。

【かんがい施設遺産】

国際かんがい排水委員会(ICID)は、建設から100年以上経過し、かんがい農業の発展に貢献したものの、卓越した技術により建設されたもの等、歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設を「かんがい施設遺産」として登録・表彰しています。



静岡県 裾野市
www.city.susono.shizuoka.jp



特集

2 うるおい、大人の時間。

大人の散策

不二聖心女子学院を訪ねて



大人の隠れ家

5 うなぎ 竹屋

6 緑笑庵

7 椰の葉



大人のにぎわい

8 名物ママ座談会

11 シシリー

12 BAR CAPRICE

13 大人の逸品

高村謙二裾野市長が聞く

14 スペシャルインタビュー「頂-てっぺん-」

ゲスト 水谷八重子さん



地図

『すそのスタイル』第3号

© 裾野市 2014

本誌記事・写真の無断転載を禁じます。

掲載されている情報は、2014年11月15日現在のものです。

諸事情により掲載内容、価格などが変更になる場合があります。

特集
うるおい、大人の時間。

そこは自然のなか
居心地のいい
ゆったり流れる時のなかに
身を置きたい
忙しい自分へ
こころがうるおう大人の時間



校門を抜け長い坂道を上ると、目前に手入れのいき届いた茶畑が広がる。広大な農園は、明治初期、禄を離れた江戸幕府の旗本七名が官有地の払い下げを受け、農場を開墾し茶を捲いたことから始まり、「不二農園」と名付けられてから今年で100周年を迎える。良質な茶葉から、緑茶ほうじ茶、紅茶が生産されている。中でも、希少な純国産紅茶用の茶木「ただにしき」がまとまって栽培されているのはこの農園だけという。高い空と山々、緑に輝く一面の茶畑を眺めているだけで、慌ただしい気持ちがあふつと溶けてゆく。

茶畑沿いに歩みを進めると、右手には、オレンジの瓦屋根と白い壁が印象的な「不二聖心女子学院」のキャンパスが広がっている。塔の上に十字架を掲げた本館。その重厚な扉を開け、鉛色の廊下を歩く。パーラーを通過し聖堂へ。柔らかな光あふれる祈りの空間には、凛と引き締まった空気が流れ、心の中まで落ち着いてくる。

山の上の知らない世界へ

Fuji Sacred Heart School

不二聖心女子学院

「不二聖心女子学院」をはじめとする「聖心会」の施設は小高い山の上にある。長い間、関係者以外は立ち入ることがなかった場所だが、現在は「地域との結びつきを強め、多くの人に知ってもらいたい」と積極的に学校を開放している。21万坪という広大な自然に囲まれた敷地は、静かな時間が流れ、散策するにはおすすめの場所だ。



聖堂は生徒たちの心の拠り所

不二聖心女子学院
裾野市桃園 198 ☎055-992-0213
www.fujiseishin-jh.ed.jp
不二農園
www.seishin-fujinouen.jp M

屋号の「竹屋」は、店主の実家が江戸時代に箱根街道で営んでいた旅館「竹屋」に由来する。

裾野市稲荷26-1
☎055-955-8408
www.unagitakeya.com
11:30~13:30(入店時間)
17:30~19:00(入店時間)
火曜、水曜休 M●



大人の隠れ家 (予約制)
うなぎ竹屋
洗練された職人技



口に脂が残らないようにと団扇で絶妙な火加減を調整し、余分な脂を落とし焼き上げる。



ふつくとやわらかく、香ばしい極上の蒲焼。「白焼きの加減で鰻の美味さの八割は決まる。」と話す店主の栗田眞之さん。朝、富士山の伏流水に晒した鰻を捌き、備長炭で一串一串を丁寧に焼き上げます。秘伝のたれとのからみも抜群。「お客様に落ち着いた空間で味を楽しんでいただきたい。」と入店は十歳以上からです。

同じフロアにはアーカイブ室がある。今年は不二農園100周年を記念して、新たに「岩下コーナー」を開設した。ここでは、外国から日本に聖心会の修道院と学校ができた経緯、一九二〇年に設立した「温情舎」という学校から「聖心女子学院」が運営する今日までの歩み、裾野市をはじめとする地域との結びつきを学ぶことができる。

敷地内を富士山に向けてさらに進むと「裾野マリア修道院(黙想)」がある。「聖心会」の修道院に付属し、祈りや内面的な修養を目的とした施設で、簡素な建物と24の個室、そして小聖堂がある。事前に予約すれば、宗教に関わらず宿泊しながら黙想を体験することもできる。静かな環境で自分とじっくり向き合い、自然の流れに身を委ねてみる。しばし心の休息をとることができそうだ。

不二聖心を散策する。富士山を眺め、茶畑を吹き抜ける風を感じる。雄大な自然につつまれた歴史ある空間が、日常を忘れさせ、心を穏やかにしてくれる。



右上) アーカイブ室「エリザベス・ダフ・コーナー」
左上) アーカイブ室「岩下コーナー」※アーカイブ室の閲覧は、要事前連絡。
右下) 聖マリア修道院 小聖堂
左下) 聖マリア修道院からの眺め、お茶畑の向うに箱根連山が望める。

慌ただしい日々の喧騒から離れ、静かな時が流れる異空間に身を置いてみる。



学院のマスコット 不二ベア「ソフィ」

聖心会 裾野マリア修道院
裾野市桃園 198
☎055-992-2120



9種類の前菜が楽しめるランチは2,500円（税込）から、ディナーは3,500円（税込）から。

また、誰か誘いたくなるレストラン。

NAGINOHA
椰の葉
なぎのは

裾野市千福が丘3丁目15-38
 ☎055-993-3115/090-1095-3115
 11:30~21:30 月曜、火曜休 M◎

広々とした店内は個室もあります。天気の良い日にはテラス席で陽を浴びながらゆったり食事を楽しむことも。庭が美しいのもそのはず、森崎さんは造園会社を営んでいます。隣接地には、王昭画伯の絵を飾ったギャラリーカフェもオープン。



閑静な住宅街の一角、ゆったりと落ち着いた店内からは美しい庭が見渡せます。上品な味付けと彩り豊かな料理は、フレンチ出身のシェフが和食や中華の多彩な味を取り入れ、季節感たっぷりに創り出されます。「お客様の笑顔がうれしくて。」と語る店主の森崎志津子さん。店内はいつでもおもてなしの心と気配りが溢れています。

ひと手間かけた、旬の野菜料理。

RYOKUSHOUAN
緑笑庵
りょくしょうあん

「実家は日光で旅館を営んでいたのだから子供の頃から料理やおもてなしの心を身につけていた。」と語る店主の清水光子さん。野菜を主に旬の食材を使った創作家庭料理の店をご主人勝四郎さんと二人三脚で営んでいます。菜膳やマクロビオテックの要素を取入れた身体に優しい料理です。



ランチは2,100円（税込）から、ディナーは3,500円（税込）から。

裾野市千福が丘1丁目21-13
 ☎055-992-7471
 11:30~14:00(昼) 17:30~21:00(夜)
 不定休 M◎

長年「男の料理教室」の講師も務める光子さん。次々と出てくる野菜料理は男性のお腹も十分に満足させてくれる。器のひとつひとつも美しい。





「東名裾野軒」八木志津子さん
 ・陽気、歌好き、艶やか。
 ・美人姉妹(妹:演歌歌手の八木春子さん)。
 ・料理がうまい。

酒運転の取り締まりが厳しくなりましたから誘ってもきつと「車があるので」と断られるのねだから誘って断られるよりは自分で勝手に飲んだ方がいいと一人で通い続けてくれるお客さん多いです。

【富ママ】うちは未だに昔から通ってくれているお客さんが多いです。だからいつも常連のじいさん、ばあさんばかり。けっこう女性客も多くてね、常連さんが「今日は女ばっかじゃ」なんて言う日もありますよ(笑)。

かー

【富ママ】素朴だよ、みんな。気持ちがいいね。気候も良いしね(百子ママも志津子ママも相づし)。

— こうしてお仕事をしてと色々悩みなんか相談されるのではないですか—

【富ママ】色々ありますね。年寄りを抱えているとか、旦那と別れようかとか、話を聞いているところが辛くなってしまうこともありますね。相談を受けなくても、お馴染みさんが店に入ってきて様子がおかしいと、つい「どう

したの、なんか顔色が悪いよ」とか「なんか悩んでいるんじゃないの」とか声をかけてしまいますね。

— ママさんのような人たちに話を聞いていただけ、ただで、凄く気持ちが楽になるんですよ。ところで今回は街の賑わいも一つのテーマなんですけど、これは昭和50年代の裾野駅前通りの写真です。今と比べてどのように感じますか—

【百子ママ】これはお祭りの時の写真だと思っけど、通りの看板を見るとたくさんお店がありましたよね。いつ頃からか少しずつ店がなくなってきた、今では本当に寂しくなりましたね。車も新しい道路が出来て駅前を通らなくてもよくなりましたしね。

— そうですね、新しい道路が一本できただけで街はだいぶ変わりますよね。変わらないものって何かありますか—

【志津子ママ】自分が一番変わらないかも(元気だものねと一同納得)。

【富ママ】さっきも言ったけどやっぱり人かな。裾野の人は本当にみんな素朴でいい人が多いものね。昔も今も(一同相づち)。

— みなさんの健康の秘訣は何ですか—

【百子ママ】車に乗らなくなったこともあって最近よく歩きます。この間も郵便局の本局まで行ったけど、さすがに足がガタガタでした(笑)。

【志津子ママ】健康の秘訣はお店ですね。よく飲んで、よく寝る、よく食べる。歌も唄う。だいたい一日一曲は唄います。

【富ママ】私も歌が健康の秘訣。常連さんが年配の人が多いので一緒によく演歌を唄いますね。

カラオケが好きな常連さんには「お金をたくさん使わなくていいから千円持っておいで」と誘う(笑)。

【志津子ママ】私も同じことを言いますね。必ず千円持っておいで。でもお金を余り使わせては悪いので、気を遣って私が飲まないでいると「なんか元気がないな」とボトルを開けてくれたりするお客さんもいますよ。

【百子ママ】うちではそれだけ使わない人も入るけど、千円持ってこないなんて言えないわ。歌は苦手なので、カラオケの使い方も忘れちゃいました。もっとも、ほとんどのお客さんは「ここで歌は聴きたくない」ということもありますけどね。唄いたいお客さんには「勝手にどうぞ」とお任せします。

— 通ってくるお客さんの最高年齢は何歳くらいですか—

【志津子ママ】一時は90歳近い人もいましたね。今の若い人は飲み歩かない人が多い気がします。お年寄りの方が元気ですよ(一同相づち)。

【百子ママ】スーパード若い人が缶ビールをダースで買っている人をよく見ますね。家で飲む



「スナック富」伊藤富子さん
 ・陽気、華やか、お喋り好き。
 ・佐野の元気印、働きもの。
 ・煮物は一押し。

座談会

「名物ママさんが見た!」
 裾野の街の移り変わり

3人合わせて二二八歳

本日は長年にわたり裾野の街の移り変わりを見てきた市内の飲食店の名物ママさんの代表にお集まりいただき、古き良き時代の裾野、ママさんたちの頑張り、そして夢など色々とお話を聞かせていただきました。

— 皆さんのお店が開店したのはいつ頃ですか—

【志津子ママ】東名高速道路が開通した昭和44年頃だと思います。あの頃は、裾野も活気があってカラオケを歌いに来るお客さんが毎日賑わっていましたよ。あの頃は本当に景気が良かったね(一同頷く)。



「忍松」富岡百子さん
 ・穏やか、おしとやか、品がある。
 ・三菱やトヨタ企業誘致の頃の市職員は百子さんファンが多い。

【富ママ】うちは昭和38年頃。最初の10年は、化粧品販売の仕事と掛け持ちで、店を朝3時頃までやって、9時からの朝礼に間に合うように沿津の会社に毎日通っていました。睡眠時間が

少ないおかげでげっそり痩せてしまって「そんなに仕事を」と夫に叱られて店一本にしました。

【百子ママ】この場所でのオープンは「松富」時代の昭和40年代。その後に火事に見舞われて「松富」が移転したため、私がこの場所に残ってこの店を開きました。初めはお店の名前が「藤」でしたが、お客さんがタクシーの運転手に「藤に行ってくれ」というと、間違って富士市に行ってしまうことがあったりしたので、現在の店名に変えたんです。

最初は一階のお店のみでしたが、企業誘致が盛んな頃は市内に旅館が少なく、市から用地交渉を進めるために裾野に来ていた県や企業の人たちを泊めてほしいと依頼されて宿泊用2階を増築したんです。県の方と企業の方が2人ずつくらい泊っていました。毎日、市役所の人仕事が終わってから店においでになって、夕飯を食べてから一緒に地権者の人ところへ用地交渉に出掛けていましたね。帰ってくるのはいつも夜中で、本当に大変そうでした。

— 以前、先輩からその当時の苦労話を色々聞かせていただいたことがありますよ。ところで、あの頃に比べて客層はどのように変わりましたか—

【志津子ママ】昔と今では全然違いますね。昔は上司の人に若い人たちがたくさん付いてきて店に入りきれないこともありましたね。今は飲

座談会登場名物ママのお店3軒



東名裾野軒

裾野市御宿653-1
 ☎055-997-0221
 日曜休み
 19:00~24:00 M●



スナック富

裾野市佐野925-3
 ☎055-992-1745
 無休(年末年始除く)
 19:00~26:00 M●



忍松

裾野市平松553
 ☎055-992-0026
 日曜、祝祭日休
 17:00~21:00 M●

裾野駅前通りのガイコツ印のカクテルbar。怪しげな店の扉を開け、靴を脱いで不思議な世界へ。「カクテルの種類は星の数ほどある。」と話す陽気で人懐っこいマスター小林大さん。お好みのカクテルを自在に作ってくれます。客層は老若男女様々。ここで出逢い仲良くなる人も多いそうです。店内は外観から想像できない心地よい時間が流れています。

非日常的にぎわいの空間。

SICILY
シシリー



裾野市平松388
☎055-992-1387
20:00~26:00 月曜休 M①



右上) 駅前通りを西に歩いていくと光々としたガイコツ印の看板が見えてきます。
右下) 最近、女性客に人気急上昇中のオリジナルカクテル「天童よし子」。柑橘系リキュールベースのさっぱりした味。



人が多いのでしようね。
—そんな最近の若者に一言いいたいことはありますか—
【富ママ】 もっとしっかりしてほしいね。進んで何かをやるうとしない。こういう風にしたらかうなるだろうとか頭の中で先を読んじゃって止まっちゃう。失敗したくないという気持ち強いのかな(一同納得)。私は何にしても「ダメだったらしようがない」「ダメならダメでいいや」って、そんな気持ちでやってきたけどな。

—ところで皆さんのお薦めの逸品はどんな料理ですか—
【志津子ママ】 お通したね。お客さんが持ってきてくれる材料でキンピラとかビールにもお酒にも合うような味付けで作ります(お客さんが野菜などを持ってきてくれると聞いて一同ビックリ)。これもママさんの人柄か。
【富ママ】 ほとんど煮物だね。今日もこれから宴会が入っているけど、6種類の煮物を作らなきゃならないの。
【百子ママ】 やっぱり口代わりとして出す3品かな。せっかくお店に来ていただいてありきたりのものではないので、季節に合ったものを作ってます。この間は女性ばかりだったので、松茸の土瓶蒸しを出したらすごく喜ばれました。
—お話は尽きないようですがお時間が来たようですので、最後に皆さんの夢をお聞かせください—
【志津子ママ】 夢というのはこれと言っていないけど、景気が良くなったらお店をもうちょっと綺麗に改装することかな。
【富ママ】 私は88歳までお店に立っていたたい。それが夢。あと5年。そこまでいくと、みんなに相手にされないかな(大丈夫よと一同激励)。
【百子ママ】 特になのですが、人様に迷惑をかけるないように何とか仕事が出来ればいいと思いますね。
—本日は貴重で楽しいお話を聞かせていただきましてありがとうございます。これからも頑張ってください—

【後記】 出席して下さったママさんたちのお話を聞いていて、お店が40年も50年続いている理由が少しだけ分かったような気がしました。裾野市の良さの質問に「素朴だよな、みんな。気持ちがいいね」と答えられていましたが、その言葉がそのままママさんたちに当てはまるように思います。それにいつも前向きで、元気一杯なことがお客さんを惹き付けてお店が長続きしているんですね。街の活力や魅力づくりにはうるおいや癒しのスペースが欠かせませんが、裾野の街をもっと元気にするために素敵なママさんたちにはまだまだ頑張っていたいだいたいと思います。





ミツマルさんちのスモークチーズ

こだわりの濃厚チーズを使用し、河津桜のチップで12時間じっくりと燻製されたスモークチーズ。封を切った瞬間に広がるスモーク独特の香りとなめらかな舌触りがたまらない逸品です。商品名のとおり満丸さん夫婦が二人で愛情込めて作っています。
ロング¥2,100、ショート¥1,200 (税込)

ミツマル燻製所

裾野市久根118-7
☎055-993-7564 9:00~17:00 M◎
取扱店/新東名高速道路 NEOPASA駿河湾沼津SA内



わたなべようこさんの型染め

裾野市在住の型染め作家 わたなべようこさん。沖縄で琉球紅型染め修業後、植物や動物をモチーフにしたものや幾何学模様をデザインし、日々のアクセントになる作品を生み出している。セミオーダー可。
バッグ(大)¥7,500~、ポーチ¥3,500~(税込)

型染め わたなべようこ

裾野市金沢
Mail:funi.funi.island@ezweb.ne.jp M◎
取扱店/渋谷区恵比寿 Ékoca(いこっか)
駿東郡清水町オウ・フィル・ドゥロウ

大人の逸品

裾野で作られているこだわりの逸品。

お取り寄せにおすすめの商品をご紹介します。

★ 大人の逸品



聖心の紅茶 ただにしき

不二聖心女子学院直営「不二農園」で栽培される幻の国産紅茶。インド系アッサム種の紅茶で、香りが強すぎず渋みが少なめで清香と穏和な滋味が特徴です。学校関係者向けに栽培、消費されていましたが、一般の方も入手できます。
50g¥400~(税込)

不二農園

裾野市桃園198
☎055-992-0213 9:00~17:00 土曜、日曜、祭日休
www.seishin-fujinouen.jp M◎



須山うどん

原料は小麦粉と天然塩、富士山の湧きのみを使った乾麺のうどん。コシが強くモチモチした食感があります。3代続く渡辺製麺所は家族で製造しているため量産できず、作るとすぐ売切れることから「幻のうどん」の異名を持ちます。
一束¥160(税込)

渡辺製麺所

裾野市須山176
☎055-998-0612 9:00~17:00
不定休 M◎



お洒落な隠家でお酒を楽しむ。

BAR CAPRICE
バー カプリス

裾野市佐野91-1
☎055-992-1801
19:00~26:00 火曜休
blog.livedoor.jp/bar_caprice M◎

「カクテルに憧れて都内のバーで修業するうちに、徐々にウイスキーの魅力の虜になっていった。」と話す久保さん。混んでいなければウイスキーについて聞いてみるのもよいかもしれません。フードメニューのおススメはイギリスの家庭料理「シェパードパイ」。注文後、アツアツを焼いてくれます。



スタイリッシュな雰囲気、シヨットバー。「ウイスキーの深さと醍醐味をお客様に伝えたい。」と話す久保一輝さん。バックバーに並ぶ600種類のお酒の中でもウイスキーの品揃えが豊富です。本格的なカクテルのほか、手づくりのフードメニューも充実。一人で行っても、気取らないイケメンマスターがしなやかに接してくれます。



スペシャルインタビュー
頂-まっぺん-

高村謙二裾野市長がその道の第一人者にインタビュー。
今回のテーマは、「人生のうるおい、大人の時間」です。

—はじめまして。
こんにちは、本日はよろしくお願ひします。水谷さんにお会いできることを母に言いましたらとてもうらやましがられました。水谷さんは甘いものが好きで、以前に裾野のアンパンのことをブログに書いていただいたと伺いましたので、名物のアンパンをお持ちしました。
裾野には何度かお邪魔したことがありますが、富士山に突っ込んでしまいそうなくらい、富士山に向って一直線に伸びる道を車で走ったことがあります。ほとんど大きくなって目に映る富士山は綺麗でした。裾野のアンパン、薄い薄皮の大きなアンパン、びっくりするほど充実した中身でしたね。

「新派」とは、わかりやすく言うところのようなものでしょうか。
「新派」は、明治時代に生まれた現代劇です。126年の歴史があります。お客様に「わかりやすい」「おもろい」芝居を目指した商業演劇のはりみいたいなものでしょうか。
「新派」は、古典作品を取り上げるときも、その時代に求められるもの、お客様に喜ばれるものを取り入れながら表現します。私は明治時代にできた物語を大切にしたいと思っていますが、今の人たちに受入れられる工夫を取入れるようにしています。お芝居で普遍的な良さを守り伝えながらも、その時代に合わせたりわたりやすく変わっていく努力も新派の先人達は行っています。日本の哀歓をお芝居を通してわかりやすくおもしろくお伝えできればと思います。

—数多く主演されてきた作品の

女優

水谷八重子さん

やりたくてできなかったことに全て挑戦したい！
だから、元気でいて実現させる努力を惜しまない。
一度きりの人生、その方が楽しいでしょう。

中で最も印象のある舞台（作品）は何でしょうか。

二十歳を少し過ぎたころだったと思います。東宝の「花の吉原百人斬り」という映画に出演しました。女郎がのし上がる物語です。歌舞伎の「籠釣瓶花街酔醒」（かごつるべさとのえいざめ）という演目がもとになった作品です。私は片岡千恵蔵先生の相手役「ハッ橋」を演じました。監督がとても厳しい方だったので、台詞ひとつ毎にダメ出しを受け、撮影には2箇月を要しました。監督に言われるままの演技でしたが、NHKの助演女優賞をいただきました。どこか褒められた感がありませんでした。

その翌年、同じ「籠釣瓶花街酔醒」を新派の舞台で演じることになりました。映画でも演じた遊女「ハッ橋」役です。舞台の初日の幕が上がれば袖から舞台に出た瞬間、私はこれまで味わったこ

水谷八重子（みずたに やえこ）

父は14代目田島勘弥、母は初代水谷八重子。1955年、16歳で新派「歌舞伎座」で初舞台。新派の「田の渡し」、「深川不動」、蓮の白糸など代表作として評価され、文化庁芸術選奨最優秀賞（1973年）や菊田一夫演劇賞（1978年）など数多く受賞。1995年に、2代目水谷八重子を襲名し、新派の大黒柱として活躍中。2001年紫綬褒章、2009年旭日小綬章を受章。

とのないような新鮮な感覚を覚えました。とてつもない解放感、誰が何と言おうと舞台に出れば自分のやりたいように演じることができ。映画は監督の作品、舞台は役者の作品。この作品から私は舞台で演じることが好きになっていきました。父守田勘弥と初めて同じ舞台で共演した作品でもありましたから、私は新派「籠釣瓶花街酔醒」が最も印象に残る作品のひとつです。

—最も印象に残る共演者や芸能界でカッコいいなと思われる方や、そのエピソードがあればお聞かせください。

素敵な方は本場に沢山いらっしやいます。だから挙げられませんが、その方が健康でいらした時はその方のスゴさが身近にいらしたから気づいていない。いつしか亡くなられ神格化し、私にとって言い難いような存在である方はいます。「大成駒（おおなりこま）」、「先代の藤間宗家」、「先代の井上八千代先生」。この御三方は特別な存在です。母と同じ時代を生きた方々、御三方の芸は名人芸、いえ神です。ご健在の方、うーん、石井ふく子先生はやはりスゴい方だなと思います。ご自分で自分をしっかりとコントロールされている。先生

「元気がないから何ができない」という考えではなく、「元気でいるから何でもできる」というすごいエネルギーの持ち主。いつも先生から私たち役者はパワーをいただいています。1982年の4月から続いている、3人の誕生会があります。石井ふく子先生、作家の服部ケイ先生と私。4月16日は私が祝っていた日、7月7日は作家先生のバースデー。9月1日は石井先生のバースデー。祝って貰う方は「ヒロイン」になつて何にもしない。食べたい物、好きな店をリクエスト出来る。後の二人がスタッフとなって、割り勘で設定。私と作家先生はいつも、毎年ドンとハマをやって、石井先生をヤキモキさせています。年に3回ずつ、ずっと続いていますよ（笑）。

—石井ふく子さんとの誕生会、素敵な大人の時間の過ごし方ですね。今回の「すそのスタイル」のテーマは「うるおい、大人の時間」です。「日々の生活でうるおいを感じる」ときや「大人の時間の楽しみ方（過ごし方）」などについてお聞かせください。
まず、私は自分が大人だなと感じています（笑）。忙しい日々の中で大好きな猫と一緒に過ごすときは癒されます。私は動物が

好き、猫派ですが、。ツイッタ―でつぶやいたり、つぶやきを見たりもします。動物に対する残忍な事件など見たり知ったりするときは心を痛めます。けれど、同じ生き物を大切にすると、優しさなどに触れるとき、うるおいはないかもしれませんが、すごく嬉しい気持ちになります。人の善意、心の優しさに触れるとき、私の心はうるおうときかもしれません。音楽を聞いて時を過ごすことも好きです。吉田宏之さんという素敵なテノール歌手がいます。耳にはなくハートに響いてくる素晴らしい歌声。「冬のソナタ」でご存知かもしれませんがRYUさんも大好きです。裾野のコンサートに出演させていただ



新派「籠釣瓶花街酔醒」より



たときRYUさんと共演させていただきました。もう、客席よりも近い舞台の袖から食い入るようにステージを拝見しました。このときばかりは役得でした。私は裾野といたらRYUさんと一緒にステージに出た場所、楽しい思い出の場所です。

「コンサートに出演された話が出ました。裾野でも歌われたことのある水谷さんの十八番(おはこ)にミュージカル「フアン」ガールのテーマ「キャバレー」があります。「人生は祭り、人生はキャバレー」という歌詞には、水谷さんの人生と重なる部分がある内容だとお聞きしましたが、私が歌う「キャバレー」は、訳詩というより作家のなかにし礼さんが書いてくれた作詞です。母、先代水谷八重子が亡くなり、

落ち込んでいたときに、なかにしさんが書いてくれました。「憂鬱そうな顔して、座ってないで、グイッと空けなさい、ここはキャバレー」と歌は始まり「涙もお金も、墓場まで持ってはいけないもんだよ。どうせ短い命さ、笑って過ごさう、人生は祭、人生は祭、ここはキャバレー」と歌は締めくくられていました。歌詞のとおり、人の人生、命と枯れ散りゆくもの。生まれた者の全てが死を約束されています。不安はいつでも希望と隣り合わせ。でも、どうせ一度きりの人生だから元気で楽しまなければいけない、楽しまなければ損なんです」という歌、大好きな曲です。

「お話を伺っていますと人生を本当に楽しまれ、かつ、輝いておられるようにお見受けします。人生の楽しみ方、輝きの秘訣はありますか。」

私はいつでもやりたくてできなかったことを全てやりたい、挑戦したいと思っています。実は、今年の7月に大ファンの読売ジャイアンツの始球式に出させていただきました。最高のスターしか立つことができない憧れのピッチャーマウンド。4万5千

人のお客様の前でポールを投げたんです。これまでのどの舞台に立ったとき以上に緊張しました。大好きなキャッチャー阿部選手にポールが届かなかったのは悔しかったですが、夢がひとつ叶いました。この秋には、銀座の王子ホール(クラシック専用ホール)でマイクなしのソロリサイタルを開催します。先程、お話ししたテノール歌手吉田宏之さんの歌をこのホールで聞いた時から私もいつかはこの素敵なホールで歌いたいと思っています。新派の舞台はいつでもマイクなしでも、マイクなしでも、マイクなしで歌うのは初めて。今年2つ目の私にとって大きな新しい挑戦です。

「話は尽きませんが、最後に水谷さんにとっての人生のうるおいの源は。」

人生は挑戦あるのみです。「挑戦し続ける気持ち」と「元気でいてそれを実現するための努力を惜しまないこと」。一度きりの人生、その方が楽しいでしょう。



松竹の看板、劇団新派を率いる大黒柱であり、多くのお弟子

さんを持つ大先生でもある水谷八重子さん。インタビュー中、今冊子のテーマ「うるおい、大人の時間」に沿って話題を進めようとすると、「私は大人ではないわ」とあっさりお答えになりました。たしかに少女のような優しさの残る目とはにかむ笑顔。けれど、言葉の端々の重みと深さ、話に向き合う姿勢、立居振舞までやはりさすが日本を代表する大女優、大人の女性です。挑戦し続ける心の持ちようは私たちにとって大人の生き方のお手本です。秋のリサイタル、新橋演舞場での公演のご成功をお祈りしています。感謝を込めて、。」

裾野市長 高村謙二



富士山 富士山スカイライン
スノータウンイエティ
水ヶ塚公園
ゆうえんち ぐりんぱ
須山蕎麦畑
富士山資料館
忠ちゃん牧場
須山浅間神社
ヘルシーパーク裾野
運動公園
ヤクルト本社
富士教育研修所
裾野IC
至 御殿場
至 東京
御殿場JCT
深良用水
岩波駅
至 箱根
深良中
深良小
市民文化センター
消防署
至 千福が丘
至 沼津
至 三島
至 長泉沼津
至 沼津

1 凝辺製麺
2 型染め わたなべ
3 東名裾野軒
4 棚の葉
5 線笑庵
6 不二聖心女子学院・不二農園
7 BAR CAPRICE
8 ミツマル燻製所
9 シシリー
10 忍松

景ヶ島 深谷 屏風岩
中央公園 五竜の滝
不動の滝
マックスバリュ 裾野店
マックスバリュ 茶畑店
三菱アルミ
南小

We love SUSONO
大人の時間
MAP
すその

第3号のテーマは「うるおい、大人の時間」。
“すその”ならではの“大人の時間の楽しみ方”を特集。
名物ママ3人にご登場いただき“人生のうるおい、すそのにぎわい”について

お話いただきました。

掲載されていない情報はまだまだ沢山あります。

あなたにとって一番の「うるおい、大人の時間」をお過ごしください。

お便り募集しています。

Access

裾野市へのアクセス

